

一部試験方法受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、サルモネラ、腸炎ビブリオおよび病原性大腸菌 O157 の「直接平板培養法」の受託を検査精度の向上および ISO17025 の維持のために、中止いたします。直接平板培養法は、検査供試量が少なく増菌培養を行わないため、食中毒菌の検出率が著しく低下します。食中毒菌は、少量でも症状を発症する場合がありますため、増菌培養法が義務付けられています。

なお、25g に満たない量で検査した時には、報告書に「参考値」の表記をさせていただきますので、ご案内申し上げます。

敬白

記

■ 最終受託日:令和6年11月30日(土)

項目	中止試験方法		代替試験方法	
23001300 サルモネラ(定性)	/0.01g	DHL 寒天培養法	/25g	増菌-DHL 寒天培養法
23001800 腸炎ビブリオ(定性)	/0.01g	TCBS 寒天培養法	/25g	増菌-TCBS 寒天培養法
23002400 病原性大腸菌 O157	/0.01g	CTSMAC 寒天培養法	/25g	増菌-CTSMAC 寒天培養法

以上

※お問合せ先： : 024-963-1005 食品分析センター